

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学では、研究倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの家族の方が、この研究のために患者さん本人の情報を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはございません。

研究課題名	周術期患者におけるRed cell distribution width (RDW) を用いた予後予測因子の検討
研究機関名	金沢医科大学
研究機関の長	宮澤 克人
研究責任者	金沢医科大学 麻酔科学 木田 紘昌
研究期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2024年 10月 1日
対象者	当院手術室で気管挿管のもと、2014年1月1日から2021年11月01日までの期間に全身麻酔下に手術を受けた患者さん
当該研究の意義・目的	今回の研究は、手術患者の簡便な短期・長期予後マーカーを開発します。 本研究により、簡便な方法での手術患者予後予測を確立することです。
方法および研究で利用する試料・情報について	2014年1月1日から2021年11月01日までの期間中の全手術患者を対象として、様々な条件の患者群において術前RDW値および術後RDW値の変化が生命予後の予測マーカーとして有用であるかを調査します。 対象の患者さんの電子カルテより以下のデータを使用いたします。 <ul style="list-style-type: none">・患者年齢，性別，身長，体重，BMI，ASA-PS分類，既往歴・術前および術後7日間のRDW値・全身麻酔中の血圧，心拍数，SpO2，動脈血血液ガス，中心静脈圧，肺動脈圧・麻酔導入から術後30日間までにおける合併症・血液学的検査データ・血液生化学的検査・経胸壁心エコー検査所見・術後30日・1年死亡・麻酔導入から術後3日間までにおける合併症・術後1年間までの合併症・集中治療室滞在期間・入院期間・人工呼吸管理期間・スタチン系，ダビガトランの内服歴・周術期出血量，輸液量・種類輸血量，カテコラミン使用量・期間，麻酔方法・時間，手術時間，人工心肺時間，周術期の血圧，心拍数，SpO2，動脈血血液ガス，筋弛緩薬の使用量・期間，麻薬使用量，鎮静薬使用量，・麻酔記録など 集められたデータと，と術後30日死亡・1年死亡率との関係を調べます。 集められたデータは学内規程に則り、研究発表後10年間保管され、その後適切な方法にて破棄されます。 また、今回の研究では試料は取り扱いませぬので、ゲノムデータの解析はありません。
外部への資料・情報の提供	外部への提供はありません。

個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。また、この研究で得られる結果を実際の治療に結びつけるには、今後さらに研究を進める必要があり、今すぐ、個人の病気の治療などに役立つものではありません。以上のことから、今回の研究では、ご本人に関する解析結果をお知らせする事は想定しておりません。
問合せ先	<p>その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。</p> <p>金沢医科大学 麻酔科学 木田 紘昌</p> <p>住所：石川県河北郡内灘町大学1-1</p> <p>☎：（代表）076-286-3511（2211）内線（8649）</p>

作成日： 2022年11月1日